

ゼミ活動報告

「日本経営財務研究学会の受付を担当しました」

川野 通代

10月8、9日に大阪市立大学にて日本経営財務研究学会が開催され、宮川ゼミを代表して今西、兼井、川野、國信、鈴木の5名がスタッフとして参加、受付を担当しました。学会

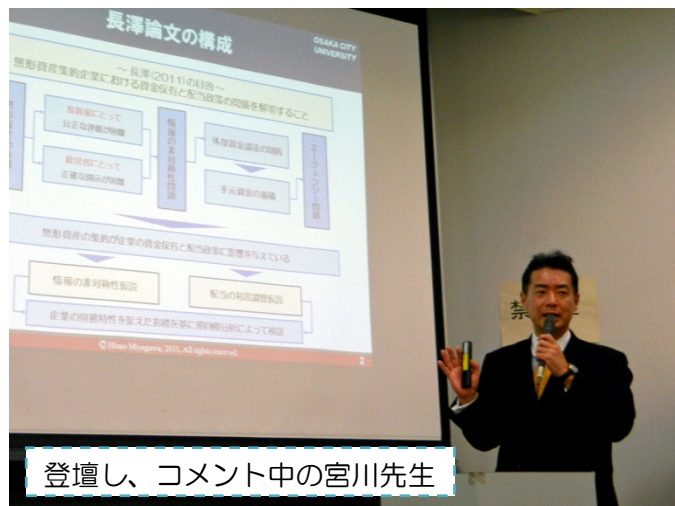


開催日は両日とも心地の良い秋晴れに見舞われ、主催側の予想を遥かに上回る多くの方々に参加いただき、大変に盛り上がりました。学会には教科書などで拝見する著名な先生が全国からお越しになられます。受付や会場案内の際にそのような先生とお話する機会に恵まれることもあり、初めて参加する学会の雰囲気緊張しつつも非常にエキサイトしました。お弁当

も少量多品目のおかずがちりばめられており、非常に美味しかったです。

学会2日目には、我らが師・宮川壽夫先生も討論者（コメンテーター）として登壇されました！討論者とは報告者の研究に関して批判をする人のことを指しますが、この討論者や他の批判者（質問をする人）がいることにより、研究の改善点や新しい切り口が見えてくるのですね。改めて健全な批判をすることで他者に貢献することの大切さを感じました。また、この時写真撮影のために研究報告を通して拝聴したのですが、この報告の概要が理解できたことにびっくりしました。半年前までは、大学教授の研究内容は非常に専門的でペーパーの大学生には到底理解不能なものだと考えており、実際そうだったからです。今回のことで宮川ゼミに入ってから半年間で自分の知識が増えたことを実感し、また今まで無縁の世界だと思っていたアカデミックな世界の扉が見えてきて、嬉し楽しくなりました。

2日間に渡る学会は、多少のトラブル（受付付近に蚊が大量発生したことなど…）に見舞われつつも無事終了いたしました。この学会で受けた多くの刺激を、後期の活動に活かしていければと思います。最後に…今回の学会運営に携わった皆様、お疲れ様でした！



登壇し、コメント中の宮川先生